

事務事業名		佐野市園芸振興協議会運営支援事業					評価区分(事前評価・事後評価)		事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	3 魅力と活力ある産業づくり					担当組織	担当部	産業文化部	担当課	農政課
	政策	1 産業振興で活力のあるまちづくり					担当係	農業振興係	担当課長名	藤掛広行	
	施策	1 都市型農業の推進と中山間地域の活性化					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 施設園芸・果樹栽培の推進					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	8702	一般	6	1	3	佐野市園芸振興協議会運営支援事業					
	事業計画	単年度繰り返し	事業期間	H2年度～ 年度		根拠法令 条例等	佐野市補助金交付規則				
		事業区分		市単独事業・国県補助事業		任意的事業・義務的事業			任意的事業		
		実施方法		直営			事業分類		支援事業		
		リーディングプロジェクト		該当なし			市長マニフェスト		3-8		

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
佐野市園芸振興協議会が実施する、園芸産地振興のための調査・研究、視察、イベント助成等の事業運営費の一部を助成する。  * 佐野市園芸振興協議会とは、JA佐野の11の生産者部会の代表者等によって構成され、園芸産地の育成のための調査・研究、視察、関係事業等を行っている。			(市の活動) 協議会の事務局として事務を進めたほか、補助金の交付手続きを行い、補助金を交付した。  (協議会の活動) 農業用廃ビニール処理対策事業の支援、農産物直売所等の視察、各種イベントでのPR事業等を行った。							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			支援事業実施回数(農業用廃ビニール処理対策事業)	回	2	3	2	2	2	2
			研修会・視察等回数	回	1	1	1	1	1	1
			PR事業回数	回	1	1	2	2	2	2
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
佐野市園芸振興協議会			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			加入する部会数	団体	11	11	11	11	11	11
			部会の会員数	人	336	333	340	340	340	340
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
地域内における園芸作物の生産量の増大や品質向上に努めるため、佐野市園芸振興協議会が中心となって活動を円滑に推進させる。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			農業用廃ビニールの回収処理量	トン	101	124	110	110	110	110
			研修会参加者数	人	20	23	25	25	25	25
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
施設園芸農家、果樹栽培農家が安定した経営ができています。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			施設園芸取扱量	トン	-	1,421	1,565	1,580	1,590	1,590
			果樹栽培面積	a	-	3,427	3,240	3,260	3,280	3,280

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	160	160	150	150	150	
	事業費計(A)	千円	160	160	150	150	150	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			補助金	160	補助金	160	補助金	150
	人件費	人	2	2	2	2	2	
のべ業務時間	時間	300	300	300	300	300		
人件費計(B)	千円	1,167	1,182	1,182	1,182	1,182		
トータルコスト(A)+(B)	千円	1,327	1,342	1,332	1,332	1,332		

事務事業名	佐野市園芸振興協議会運営支援事業	担当部	産業文化部	担当課	農政課	担当係	農業振興係
-------	------------------	-----	-------	-----	-----	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成2年9月に設立した佐野市首都圏農業確立推進協議会が園芸部門のみ活動していたことから、平成16年に現在の名称に変更した。運営費補助は平成2年より行われている。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	輸入作物が増大し、国内でも産地間の競争が激化している。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	園芸作物の振興について、JA佐野、及び各生産者部会が継続を希望している。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
事業のやり方改善(成果向上の見直し)	事業内容の見直しによりコスト削減を実施したが、関係機関(JA佐野)との役割分担・事務局移管等については大きな進展はみられなかった。
事業のやり方改善(コストの見直し)	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案 都市型農業のけん引役である園芸生産者部会を構成しているため、当事業の推進は施設園芸・果樹栽培の推進に直接作用する。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案 都市型農業推進のために、当協議会事業並びに、施設園芸農業を支援することは妥当である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案 都市型農業の振興を進めるには、各園芸生産者部会で構成された当協議会を対象とした育成・支援は妥当である
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がある程度ある	理由・改善案 安全・安心等の消費者ニーズに対応するため、PR事業の内容等の検討・拡充を行い、よりPR効果の高い事業を実施していく。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業があり統合・連携できる・している	理由・改善案 両事業ともにJA佐野が主体となり実施しているが、各園芸生産者部会との結びつきが強いいため、更に連携を図りながら効果的な事業実施を行う。
	*類似事務事業があれば、名称を記入		
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	事業費・人件費共に削減の余地がある	理由・改善案 補助対象事業を明確にすることにより補助額の見直しが可能である。また、協議会の事務局を市が行っているため、JA佐野に移管することにより人件費の削減が可能である。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案 生産者部会の会費のほか、部会の上部組織であるJA佐野も負担金を支出しているので、適正と思われる。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)		
	事業主体が自立し、補助の必要がなくなったとき。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
事業のやり方改善(成果向上の見直し) : 事業のやり方改善(コストの見直し) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) ①事務局機能の移管 ②事業内容の見直し	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>②</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td>①</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		②		維持	①		×	低下		×	×	関係機関(JA佐野)との事務局移管に向けた協議
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上		②																				
	維持	①		×																			
	低下		×	×																			